

# 杉の子だより

NO.2

令和3年5月15日発行

ちくさ杉の子ども園  
園長 平瀬 晶子

青空の下、泳ぐこいのぼりのように元気に走り回っている子ども達。4月に入園した子ども達も、少しずつ園生活に慣れ、可愛い笑顔がたくさん見られるようになりました。

5月の第2日曜日は母の日です。こども園では、一人一人が感謝の気持ちを込めて大好きなお母さんにプレゼントを作りました。子ども達はお母さんへの思いを話し、お母さんが大好きなんだということが伝わるとても和やかで楽しい時間となりました。プレゼントを持ち帰る時、お母さんの姿を見るなりカバンからすぐに出して渡している子、母の日に渡そうと、隠しながら持ち帰る子もいました。いろいろな思いがたくさん詰まったプレゼントと一緒に、お母さんへの感謝の気持ちを伝えることができたことと思います。

『緊急事態宣言』が延長され、なにかと不便が多い今日ですが、この状況が一日でも早く解消され、平穏な日々が戻りますようお願いばかりです。



## 今年度重点目標

自分の思いをのびのびと表現し、豊かな感性を育む

### 具体的な取組

- ① 身近な自然と関わりながら感じたことを伝え合う機会をもつ。
- ② 様々な人との関わりを通して、自己発揮することも目指す。
- ③ 飼育・栽培活動を通して命の大切さや思いやりの心を育てる。
- ④ 千種町連携一貫教育の中で、小学校・中学校・高等学校や地域とのつながりを大切にする。



子ども達が、魔法のバックにおまじないをかけるよ...



### 絵本のある子育て

4月の誕生会では先生が持っている魔法のバックに、子ども達が「ちんぷいぷい」とおまじないをかけることで、普通サイズの絵本が大型絵本に変身しました。なんでだろう?どうしてなんだろう?と、不思議がる子ども達。驚いている姿はとて微笑ましかったです。

絵本を読んであげることは、子どもにとってだけでなく、そばにいる大人にとっても癒しとなります。親と子がよりよい関係を築くこともでき、その結びつきを強くしてくれるという、たくさんの恵みをもたらしてくれます。乳幼児期は自分で読むのではなく「耳から聞く」時期です。その為、こども園でも絵本や紙芝居をみる時間を大切にしています。そして、絵本とのふれあいを通して学童期につながる本好きの子ども達を育てていきたいという思いと、家族との時間を大切にしていきたいとの思いから、毎週金曜日に貸し出し絵本を実施しています。



今年も岩野辺の平瀬豆腐店さまより、入園進級のお祝いに園児全員に豆腐ドーナツが届き大喜びでいただきました。ありがとうございました。

### こいのぼり制作



いちご・さくらんぼ組(0.1歳児) 手形をペタペタ。



もも組(2歳児)手形、足形いい感じ。



りんご組(3歳児) こいのぼりくぐり!!! 楽しい~。

オレンジ組(4歳児) こいのぼりの目を慎重に貼りました。

### 母の日のプレゼント制作

オレンジ組(4歳児) 『お母さん大好き~』の顔をした子ども達の写真を入れます。



りんご組(3歳児) 完成!!!!



メロン組(5歳児) 大好きなお母さんの顔を思い浮かべながら、真剣な表情でぬりぬり。

いちご・さくらんぼ組(0.1歳児) シールを貼りました。



### 5月の行事

- 7日 身体測定
- 14日 弁当日
- 19日 内科健診
- 20日 誕生会
- 21日 講師招聘研究会
- 26日 うさちゃんクラブ発会式
- 尿検査
- 27日 尿検査予備日



### 6月の予定

- 1日 善意の日パレード
- 4日 身体測定
- 12日 一斉オープンスクール
- 14日 幼稚園部振替休業日
- 15日 歯科健診
- 18日 弁当日
- 23日 誕生会
- 25日 環境教育活動
- 28日 避難訓練



メロン組(5歳児) こんなこともできるんだ!

※都合により変更になることもあります。